

△ 芦屋市民憲章 △

わたくしたち芦屋市民は

- 文化の高い教養豊かなまちをきずましょ
- 自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょ
- 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょ
- 健康で明るく幸福なまちをつくりましょ
- 灾害や公害のない清潔で安全なまちにしましょ

広報あしや

昭和48年 11月5日 第307号

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オー
ル出版印刷 毎月2回5日20日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可(定価2円)

芦屋市の人口と面積

一10月1日推計人口

人口総数	75,184	世帯数	22,254
男	36,042	面積	16.07km ²
女	39,142		

③0121

(境保全課)

③4894

(公聴広報課)
(市政電話サービス)

住みよいまちへ

多くの声声声声…

下期地区懇談会終る

市と市民のみなさんを結ぶパイプのひとつ、下期の地区懇談会が十月十八日から二十四日まで芦屋市広報委員会の主催で、市内の四地区で開かれました。ここでとりあえず懇談会での意見、ご要望、ご質問など、そしてそれにに対する応答のあらましをお知らせします。

この懇談会は、市民のみなさんと市長以下関係部課長、警察署長、保健所長などの関係者などが、直接お話をまじえて話し合うものです。今日は、百三十七人の方が出席され、地域や市政のいろんな問題について懇談しました。次に、各会場ごとに意見、ご要望をピックアップしてみました。紙面の都合上、全てを掲載することはできませんので、さらに詳しくお知りになりたい方は、市公聴広報課へどうぞ。

犬のふんをまちから徹底的に追放を

国鉄芦屋駅を文化

記事参照)。五世帯を一本で接続することができない。私道について、市、経費で行ない、各戸への引込みは、各戸で。埋立地で大きな建物の資材運搬道路を懸念している。搬送道路を

多

く

の

よ

い

ま

ち

な

い

う

な

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

国保証の交換

国民健康
保険保険

証の更新が始まりました。黄色の保険証と交換通知書(はがき)、印かんを持って、市役所1階の保険年金課保険係へおいでください。交換期間は11月30日までですが、窓口の混雑を緩和するため次の日程にご協力ください。(日曜、祝日、土曜の午後は除く)。▶11月9日まで…六麓荘、朝日ヶ丘、奥山、山手、山芦屋、岩園、東山、東芦屋、西山、三条、翠ヶ丘、親王塚、大原、船戸の各町▶11月12日~21日…松ノ内、月若、西芦屋、三条南、楠、上宮川、業平、前田、清水、春日、小槌、宮塚、茶屋、大樹、公光の各町▶11月22日~30日…川西、津知、打出、南宮、若宮、宮川、竹園、精道、浜芦屋、平田北、大東、浜、西藏、吳川、伊勢、松浜、平田の各町。

なお、この日程以外に予備日として11月25日(日曜、午前9時~午後5時)にも交換事務を行ないます。

老齢特別給付金

明治39年4月1日以前に生まれた人のうち、70才未満の人が対象になります。支給要件は老齢福祉年金の場合と同様で、所得制限および厚生年金、その他の公的年金との併給制限が設けられています。この制度は昭和49年1月から実施されますが、手続きについては該当年齢のかたに後日あらためてご連絡します。

【証正】10月20日号の国民年金記事

市民の黒板

市役所の電話は312121番

小児マヒ(ポリオ)
ワクチンの服用

昭和48年2月1日~48年7月31日生まれの乳児▶2回目の服用は、昭和47年8月1日~48年1月31日生まれの乳児▶今までに2回の服用を完了していない乳幼児。【日程と会場】11月20日(火) 岩園幼稚園▶21日(水) 宮川幼稚園▶22日(木) 健康センター。【受付時間】いずれも午後2時から3時30分まで。【料金】無料。【お願ひ】当日は必ず体温をはかっておき、熱のある赤ちゃんや内臓の悪い赤ちゃんは会場の医師とご相談ください。種痘、はしがワクチン、BCG接種後4週間を経過していない赤ちゃんや、他の予防接種後2週間を経過していない赤ちゃんは受けられません。

11月の健康センターの事業

健康相談 第1第2・第3火曜日と土曜日(ただし3日は祝日のため休館)の午前10時から正午まで、健康センターで実施します。料金は無料。健康に関して悩みのあるかたはお気軽にどうぞ。

預血・献血 16日(金) 午前10時から午後3時まで、健康センター前に採血バスが来て、満16才以上65才未満の希望者の預血・献血を受け付けます。

母親学校 14日、21日、28日の各水曜日、いずれも午後1時から4時まで健康センターで開きます。母子健康手帳をお持ちのかたは忘れずにご持参ください。

ツ反とBCG 24日(土) 午前10時から11時30分までツベルクリン反応注射を、26日(月) 午後1時30分から3時まで判定とBCG接種を、それぞれ健康センターで実施します。料金は無料。予防接種つづりに住所、氏名を記入のうえ母子健康手帳も忘れずにお持ちください。11月のポリオ生ワクチンの予防接種を受ける予定の人、種痘、はしかの予防接種後4週間を経過していない人、その他の予防接種後2週間を経過していない人は受けられません

中、「老齢特別給付金」の対象者が、「明治44年4月1日以前に生まれた人のうち、70才未満の人」とあるのは、「明治39年4月1日以前に生まれた人のうち、70才未満の人」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

五年年金

明治39年4月2日~生まれの人を対象に、来年3月末まで五年年金加入の受け付けを行ないます。他の公的年金制度から年金を受給できる人を除き、該当年齢の人は自由にご加入いただけます。年金額は9万6,000円(月額8,000円)、保険料は月額900円。該当年齢の人は、制度の概要と手続要領について後日あらためてお知らせします。なお、該当年齢の人はこの制度に加入しない場合でも、70才から無撫出の老齢福祉年金の受給権ができます。

戸籍謄抄本、住民票は郵便でも

戸籍謄抄本、住民票がご入用のとき直接窓口においてならないても、郵便による受け付けもしています。このときは本籍地、筆頭者、住所、氏名、世帯主、枚数など必要事項をお書きのうえ、手数料(戸籍謄・抄本は1枚につき70円、住民票は1通につき50円)を返信料といっしょにお送りください。料金は切手でもかまいません。受け付けた日に発送していますので、2~3日中にはお届けできます。

▶その他の手続きは、電話でお問い合わせください。

合わせのうえ来庁されることをおすすめします。転出入、出生、死亡、婚姻など戸籍関係の届けや印かん登録と印かん証明などは窓口で記載事項の確認が必要です。したがって、本人、世帯主または代理人に窓口まで直接おこしていただくなっていますので、前もってお問い合わせいただきますとむだな手間をかけずにすみます。

▶窓口ではお待たせせずに速く処理するよう心かけていますが月曜日と土曜日は混雑しています。火曜日から金曜日までの午前10時ごろまでと、午後3時半以降は比較的すいていますので、窓口の混まない日、時間帯におこしなるようおすすめします。

明るく正しい選挙推進委員を委嘱

市選挙管理委員会は、10月17日付けで「明るく正しい選挙推進協議会」委員に次のかたがたを委嘱しました。任期は2年です。浅田正夫、池田秀道、上羅了、久保富三夫、小西愛子、小峯シマコ、堺谷和男、薩摩幸治郎、田中幸代、西田きくゑ、広瀬勝代、福富正吉、古塚慎一郎、福田純治、藤川耕策、藤原仁、富高トク子、松本保子、増田陽子、松下恒子、米津成之、吉田広次(敬称略、50音順)

この協議会は市民生活、民主政治を良くするため、近代的市民の政治意識の高揚と、講演会、座談会などをとおして明るく正しい選挙啓発の運動を推進する団体です。

お問い合わせは市教育委員会管轄(電話③二二二一)まで。

お問い合わせは市立精道幼稚園で受け付けます。

